

かがやき

令和8年度 重点目標 「自分から やってみよう」



富士市立東小学校
学校便り
令和8年度
夏休み前号

「自分から やってみよう」の姿、あちこちで 校長 畔柳 加奈子

梅雨が明けた途端、強い日差しが照り付けるようになりました。休み時間は涼しい教室で過ごし、登下校での帽子の着用を呼び掛け、下校前に水分補給を呼び掛けるなどの熱中症対策をしています。夏休みに入ります。暑さとうまく付き合いながら過ごせるとよいと思います。8月25日（火）に元気に登校する子どもたちを待っています。

7月までに、いろいろな「自分から やってみよう」の姿を見つけることができました。以下の2つの行事でも、自分たちで考え行動した姿がありましたので、紹介します。

6年修学旅行

6月25日（木）26日（金）、6年生12人が修学旅行に行ってきました。集合場所の新富士駅では、遠くに行くことにちょっぴり不安を感じながらも、友達と一緒に旅行ができる嬉しさに包まれ、元気に出発しました。

東京では、国会議事堂や上野動物園、ディズニーランド、江戸東京博物館、スカイツリーなどを見学・体験しました。ディズニーランドでは、雨が幸いしてお客さんが少なかったため、多くのアトラクションを楽しみ、キャストの方々の姿からホスピタリティを学びました。スカイツリーは、雨の中、遠くの景色は望めませんでしたが、目の前を雲が流れていく様子を眺めることができました。もんじゃ焼きや焼きそばづくり、たい焼きづくり体験などでは、友だちと相談し助け合っておいしくつくることができ、大満足でした。

電車での移動やグループ行動を重ねる中で、公共の場での過ごし方や仲間との協力の仕方も身に付いてきました。周りの方々への気遣いを忘れず、困っている友達に声を掛け励まし合って行動することができました。どの施設でも時間を守って集合することができたため、予定にはなかった皇居見学や浅草での買い物も楽しむことができました。約束を守りながら、自分で考え行動し、仲間とともに充実した旅行にすることができました。

須津小学校との交流（「すどっ子カーニバル」への参加）

東京ディズニーランド

6年生不在の6月26日（金）、1～5年生は、須津小学校のお祭り「すどっ子カーニバル」にお客さんとして参加し、クラスごと遊びのお店を楽しみました。この日一番年上だった5年生は、いつも6年生がやってくれることを自分たちがやらなければと考え、みんなをまとめる姿が見られました。バス停までの道で「一列で歩こうね」と声をかけたり、低学年の歩く速さに合わせたりしました。「今、自分たちがすべきことは何か」を考えて行動する姿に成長を感じました。

須津小の子どもたちに歓迎され、温かい雰囲気の中で工夫を凝らしたお店を楽しみ、会話をしながら一緒にお弁当を食べて、交流を深めることができました。学校に戻ってからは、遊びのお店で見た工夫を自分たちで考えて再現する姿も見られ、交流で新たな学びや発見ができたことを感じました。

須津小との交流は、視野を広げ、互いを認め合いながら成長することができます。今後も子どもたちや職員同士のつながりを大切にしながら、9年間を見通した支援をしていきたいと思っています。

東小の子供たちは浮島地区の皆さんと一緒に育てていきます。

（東小は、地域とともにある学校づくりを進めていきます。）